

第37回全国身体障害者施設協議会研究大会 研究発表等の募集について

《大会テーマ》

南の地より熱く語ろう～高い人権意識に支えられた共生社会の実現～

研究大会は、皆さんの研究成果や実践を発表しスキルを高めていく場です。

発表の方法は、①研究発表、②実践報告、③ポスター発表の3種類から選ぶことができます。

期 日：平成25年7月4日（木）～5日（金）

場 所：鹿児島県鹿児島市「城山観光ホテル」

〒890-0016 鹿児島県鹿児島市 新照院町41番1号

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国身体障害者施設協議会

発表方法は、①研究発表、②実践報告、③ポスター発表の3種類から選ぶことができます。

① 研究発表

日 時：平成25年7月5日（金）（大会2日目）13：45～15：45

発表数：6発表（公募4発表、指定施設2発表）

発表時間：1人60分

（発表40分、質疑応答・意見交換20分）

テーマ：ア）指定テーマ（指定発表施設2発表）…A会場

島根県・出雲サンホーム「職員の資質向上に向けた取り組み」（仮題）

熊本県・たまきな荘「排便コントロール（ケア）への取り組み」（仮題）

イ）指定テーマ（公募2発表）…B会場

「虐待防止の取り組み」

ウ）自由テーマ（公募2発表）…C会場

※ 3会場に分かれて発表

② 実践報告

日 時：平成25年7月5日（金）（大会2日目）9：00～12：30

発表数：35発表

発表時間：1発表につき30分（発表20分、質疑応答・意見交換10分）

テーマ：本要綱6ページ「発表テーマ分類（実践報告・ポスター発表用）」の中からテーマ分類を選択し、発表者が発表タイトルを設定

③ ポスター発表

日 時：平成25年7月4日（木）～5日（金）

※ 大会期間を通じて展示

※ ただし、7月5日（金）（大会2日目）の13：15～13：45は発表者の常駐時間帯

発表数：15発表程度

テーマ：「発表テーマ分類（実践報告・ポスター発表用）」の中からテーマ分類を選択し、発表者が発表タイトルを設定

①研究発表

日 時：平成 25 年 7 月 5 日（金）（大会 2 日目）13：45～15：45

発表時間：1 発表につき 60 分（発表 40 分、質疑応答・意見交換 20 分）

発表数：6 発表（公募 4 発表、指定施設 2 発表）

テーマ：（1）第 37 回研究大会指定テーマ（2 発表）

「虐待防止の取り組み」

※ 指定テーマに基づき、研究を行い、発表するものです。

（2）自由テーマ（2 発表）

※ 発表者が自由にテーマを設定し、研究を行い、発表するものです。

選考基準：応募多数の場合、研修・全国大会委員会において選考を行い、発表者を決定します。

選考にあたっては、①「研究目的」、②「研究方法」、③「研究結果」、④「分析・考察」が体系的に整理される可能性が高いことを基本とし、研究目的に先駆性、独創性があり、当該施設・事業所において一定期間継続的に研究が行われており、今後、研究成果の波及効果等が期待できることを総合的に勘案します。

応募締切：平成 25 年 1 月 28 日（月）

選考結果：平成 25 年 2 月中旬を目途に、発表申込施設の施設長に通知

発表資料：①発表資料の作成及び提出

選考後、発表者はより研究を深めた上で、発表資料を事務局に提出いただきます。

発表資料は A 4 判 10 枚以内とし、提出いただいた発表資料と研究発表当日に利用になる資料は同一のものでお願いいたします。作成上の留意点につきましては、発表者に別途「発表資料作成要領」をお送りいたします。

なお、発表当日、動画を使用する場合は、別途事務局へご相談ください。

【提出締切】平成 25 年 6 月 6 日（木）までに事務局へ提出

※ 提出後の資料の差替えはできません。ご了承ください。

②身障協 WEB サイトへの掲載

提出いただいた発表資料は、大会参加者が大会の開催前に参加される研究発表の決定等にご活用いただくことを目的に、身障協 WEB サイト (<http://www.shinsyokyo.com/>) に掲載します。

研究発表（指定テーマ）の例

例えば、次のような研究発表をお寄せください。

「障害者支援施設における虐待の防止と早期発見・早期対応のための実践とその検証」

「身体拘束ゼロに向けた施設の実践と経過」 等

※ 上記の内容はあくまでも参考例です。貴施設・事業所における独創的な研究をご発表ください。

②実践報告

日 時：平成 25 年 7 月 5 日（金）（大会 2 日目） 9：00～12：30

発表時間：1 発表につき 30 分（発表 20 分、質疑応答・意見交換 10 分）

発表数：35 発表

発表タイトル：発表者が発表タイトルを設定し、「発表テーマ分類」（p 6 参照）の中からテーマ分類を選択します。

選考基準：応募多数の場合、研修・全国大会委員会において選考を行い、発表者を決定します。

選考にあたっては、①「発表タイトル」、②「発表タイトルを選んだ理由」・「課題提起」、③「具体的な実践・取り組みやプロセスの説明」、④「取り組み結果の分析」・「今後の実践に向けた更なる課題」が明確に整理されていることを基本とし、具体的な実践や方法を広く普及させる必要性、継続的な取り組みがなされていること等を総合的に勘案します。

応募締切：平成 25 年 4 月 5 日（金）

選考結果：平成 25 年 4 月下旬を目途に、発表申込施設の施設長に通知

発表資料：①発表資料の作成及び提出

- ・選考後、発表者は発表資料を事務局に提出いただきます。
- ・発表資料は A 4 判 4 枚以内とし、提出いただいた発表資料と実践報告当日に利用になる資料は同一のものとしてください。資料作成上の留意点については、発表者に別途「発表資料作成要領」をお送りします。
- ・発表当日、動画を使用する場合は、別途事務局へご相談ください。

【提出締切】平成 25 年 6 月 6 日（木）までに、事務局へ提出

※ 提出後の資料の差替えはできません。あらかじめご了承ください。

②身障協 WEB サイトへの掲載

提出いただいた発表資料は、大会参加者が大会の開催前に、参加される実践報告の決定等のご参考としていただくために、身障協 WEB サイト (<http://www.shinsyokyo.com/>) に掲載します。

実践報告の例

例えば、次のような発表タイトルを付けてください。

「夜間入浴支援の実践を通じた施設内サービスの見直しについて」

「地域生活支援に向けた日中活動の充実について」

「サービスの標準化と質改善に向けたサービス提供マニュアルの見直しについて」

※ 上記の内容はあくまでも参考例です。貴施設・事業所における様々な実践や取り組みをご発表ください。

③ポスター発表

日 時：平成 25 年 7 月 4 日（木）～ 5 日（金） ※ 大会期間を通じて展示
※ 平成 25 年 7 月 5 日（金） 13：15～13：45（大会 2 日目）は、発表者の常駐時間帯とし、この時間帯は発表者が必ず説明するものとします。

発表数：15 発表程度

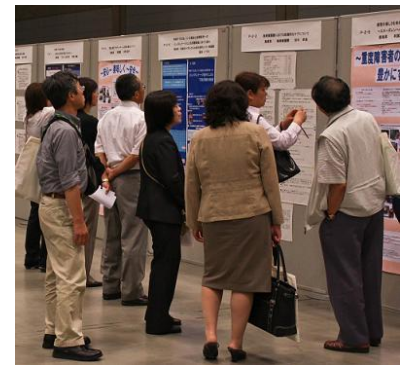
発表タイトル：発表者が発表タイトルを設定し、「発表テーマ分類」（p 6 参照）の中からテーマ分類を選択します。

応募締切：平成 25 年 4 月 5 日（金）

選考結果：平成 25 年 4 月下旬を目途に、発表申込施設の施設長に通知

ポスター発表とは

- ・ポスター発表では、聞き手と発表者の距離が近く、気軽に質問したり、意見交換をしたりすることができます。
- ・発表者はパネルの横に立ち、参加者が集まってきたら、ポスターに沿って説明を行います。
- ・参加者はポスターの内容で分からない点や疑問に思った点等があれば、その場で質問を行い、発表者はそれに答えます。



ポスター発表要旨の作成

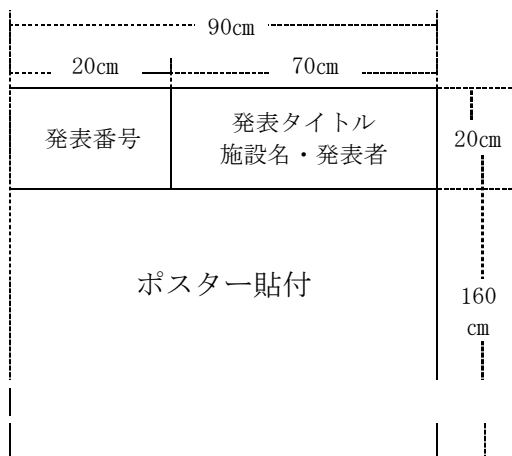
発表者には、ポスターの他に「ポスター発表要旨」を作成・提出いただきます。

「ポスター発表要旨」は大会本資料に掲載します。

【提出締切】平成 25 年 6 月 6 日（木）までに、事務局へ提出

ポスターの作成

- ・「発表タイトル」、「施設名・発表者」、「実践の概要や説明」、「キーワード」、「写真」、「図表」等を事務局が用意するパネル（縦 180cm×横 90cm）に展示します。
- ・「発表番号」、「発表タイトル」、「施設名・発表者」の表示は事務局が準備し、あらかじめ指定の場所に貼付しておきますが、それ以外の発表物の貼り付けは、各発表者に行ってください。
- ・直接パネルに貼り付けても、あらかじめ模造紙等にまとめて貼り付けても、貼り付け方法はどちらでも構いません。
- ・見る順番等を示した番号を付しておきますと、発表者がいない場合でも参加者が理解しやすくなります。



ポスター発表作成・注意事項

- ・応募多数の場合、研修・全国大会委員会において選考を行い、発表者を決定します。
- ・ポスター制作費、運搬費等は発表者のご負担となります。
- ・映像や録音物を使用しての発表はできません。また、ポスター発表の実施にあたり、発表会場にて机・拡声器等を使用することはできません。
- ・ポスターの貼付及び撤去時間等については、別途ご案内します。

発表テーマ分類（実践報告・ポスター発表用）

1. サービスの質をより高める工夫・実践

- ① 食事支援（栄養管理含む）
- ② 入浴・排泄支援
- ③ 社会参加支援
- ④ 外出支援
- ⑤ スポーツ支援
- ⑥ 医療・看護の工夫・実践
- ⑦ リハビリテーション・福祉器具の工夫（趣味・生きがい活動）

2. 個別ニーズに応じた適切なサービス提供・相談支援

- ① 個別ニーズに着目したアセスメント、支援の取り組み・方法
- ② 個別支援計画の作成・見直しに関する取り組み
- ③ 相談支援の実践

3. 地域障害者支援

- ① 施設利用者の地域生活移行実践
- ② 在宅サービスの取り組み
- ③ 自立支援協議会等との連携

4. 良質かつ安心・安全なサービス提供に向けた仕組み・ケア実践

- ① 小規模化・ユニットケアへの取り組み
- ② 人材育成、施設（法人）内研修やOJT
- ③ 福祉施設リスクマネジメントの実践
- ④ 苦情解決・相談対応の工夫・実践
- ⑤ サービスの標準化とサービス提供マニュアル（手順書等）の工夫
- ⑥ 利用者の権利擁護実践（人権の尊重、プライバシーへの配慮、虐待防止、適切な利用契約、個人情報保護等）
- ⑦ サービス管理責任者の役割

5. 福祉経営実践・その他

- ① 地域福祉の推進に向けた法人・施設独自の取り組み
- ② 人事管理、労務管理、財務管理に関する具体的な取り組み、工夫
- ③ 事務の効率化、施設の事務等のIT化
- ④ 情報公開・開示、施設・サービス情報の提供
- ⑤ 第三者評価の受審や自己評価の実施
- ⑥ ボランティアの受入や福祉教育への協力
- ⑦ 災害時の支援・受入に関する取り組み

個人情報保護について

◆個人情報保護の徹底をお願いいたします。

本会では個人情報の取り扱いに関して、その保護に関する方針等を定め、適切な取り扱いに努めています。資料作成に際しては以下の点にご留意ください。

- ① 利用者の事例を取り上げる場合には、ご本人に十分な説明を行ったうえで、必ず同意を得てください。なお、利用者が特定できる写真の使用や動画等の添付は原則不可とし、ご本人の了解がある場合は、その旨を画面等に明記してください。
- ② 利用者・職員に限らず、個人が特定されることのないよう十分にご配慮ください。特に、個人の名前は必ず「A」「B」「C」などとしてください。（「利用者Aさん」、「職員B」等。イニシャルなどは不可）
- ③ 事例研究に必要な不可欠な情報のみ掲載してください。生年月日や入所年月日等、本人の特定につながるおそれのある情報は掲載しないでください。

応募から発表までの流れ

発表方法	スケジュール								
	平成 24 年			平成 25 年					
	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月
(1) 研究発表 ※ 応募用紙①「研究発表申込用紙」を使用				(中旬)				締切：6月6日	7月4日、5日研究大会
		応募 (締切：1月28日)		選考・結果通知		研究及び発表資料作成		発表資料提出	
(2) 実践報告 ※ 応募用紙②「実践報告申込用紙」を使用								締切：6月6日	7月4日、5日研究大会
				応募 (締切：4月5日)		4月下旬：選考・結果通知	発表資料作成	発表資料提出	
(3) ポスター発表 ※ 応募用紙③「ポスター発表申込用紙」を使用								締切：6月6日	7月4日、5日研究大会
				応募 (締切：4月5日)		ポスター及びポスター発表要旨作成	ポスター発表要旨提出		

応募方法について

別紙の「応募用紙」に必要事項を記入し、全国身体障害者施設協議会事務局宛てに、郵送・FAX・Eメール（応募用紙を添付）のいずれかでお申込みください。Eメールでご応募の場合は、件名に「第37回研究大会発表の応募」などとお書きください。

なお、応募用紙は、身障協WEBサイト (<http://www.shinsyokyo.com/>) からダウンロードすることができます。

【締 切】

(1) 研究発表

応募用紙①「研究発表申込用紙」を

平成25年1月28日(月)までに提出

(2) 実践報告

応募用紙②「実践報告申込用紙」を

平成25年4月5日(金)までに提出

(3) ポスター発表

応募用紙③「ポスター発表申込用紙」を

平成25年4月5日(金)までに提出

その他注意事項

「研究発表」等を行う場合は、別途研究大会への「参加申込」が必要となります。研究大会への参加申込につきましては、別途開催要綱をお送りいたします。

その他、ご不明な点等は事務局までお問い合わせください。

【全国身体障害者施設協議会事務局】

〒100-8980東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

社会福祉法人全国社会福祉協議会障害福祉部内

TEL 03-3581-6502 / FAX 03-3581-2428

E-mail info@shinsyokyo.com